

令和 8 年度主要施策（予算への意見）

◎ 学校教育の充実

1. 学校教育活動の充実

学校においては、安心した学校生活や充実した教育を行うために、教材・教具などの物品購入やスクールバス運行などの業務委託、さらには暖房費や光熱水費など、多くの経費が必要です。これらの経費は物価や人件費の高騰に伴い増加傾向にあるほか、スクールバスの老朽化への対応や路線バス廃止による通学手段の確保も必要です。

2. 学校運営の体制整備

近年、保護者の意向等により特別支援学級での支援が必要な児童生徒が通常学級に在籍しているほか、さまざまな場面において介助等が必要となる児童生徒が増加していることで教師の負担も増えています。多様な児童生徒に対する安全確保及び学力向上等のための支援や介助に加え、他の児童生徒に対する理解促進等を図るためには、複数の職員で支援する体制が重要であることから、「特別支援教育支援員」の配置の拡充が必要です。

また、本市の課題であります読書時間が少ない事への取組として、児童生徒の読書活動や調べ学習を促進するため、学校司書の配置が必要です。

3. 教育の情報化への対応

子どもたちが予測不可能な未来で生きる力を育むためには、情報活用能力の育成や学習指導要領にある主体的・対話的で深い学びの実践が必要であり、これに効果的に取り組むためには、既に整備している ICT 環境を維持することが重要です。指導者用デジタル教科書、デジタルドリルや授業支援システムといった教育環境の整備を継続するとともに、安定した学校ネットワークの維持のため、通信機器の適時更新が必要です。

このほか、教育の情報化の推進には、ICT 支援員の継続配置のほか、最新の状況の研修等が必要のため、外部人材による研修などの教職員への支援体制の継続が、欠かせません。

4. 学校施設の整備

学校施設は、児童生徒が学校生活の大部分を過ごす大切な教育環境であり、夜間の学校開放や災害時の避難所等も含め安全・安心で健康的に過ごせることが求められます。

深川小学校の地下オイルタンクは、深川消防署より設置から 40 年が経過しており、腐食による流出防止対策を講じるよう指摘があったため、内面ライニングの改修が必要です。

また同校体育館では、床面ウレタン塗装の劣化が進んでおり、ささくれによる事故が懸念されることから、児童をはじめとする利用者の安全確保に向けた塗替えが必要です。

一巳小学校のビジネスホン等について、経年による不具合が度々発生しているが、製品が古く交換部品がないため修理ができないことから更新が必要です。

学校敷地内における樹木について、倒木の危険性が高いものや、樹木の成長により周囲への障がいとなるものがあるため、児童生徒の安全確保や地域住民からの苦情への対応として、伐採や剪定などの対応が必要です。

5. 学校給食費の負担軽減

学校給食費については、令和 5 年度から一部無償化を開始し、令和 6 年度からは給食費の無償期間を 4 月から 9 月の半年間として、北空知圏学校給食組合が令和 6 年度から改定した給食費の増額相当分を市が負担し、子どもの健やかな成長を支えるとともに保護者の負担軽減を図り、子育てを支援しているところです。

令和 8 年度に向けては、国が小学校の給食費無償化を検討していますが、小中学校の学校給食費の完全無償化は急務です。

6. 北新小学校と一已小学校の統合に向けた検討（新規）

現在、令和9年4月の統合に向けて検討を進めている両校については、保護者や地域からの要望を踏まえた準備が必要となることから、新たなスクールバスの整備など諸課題への対応が整った場合には統合に係る予算措置が必要です。

◎ 社会教育、芸術・文化、スポーツの振興

1. スポーツ施設の整備

総合体育館などのスポーツ施設は、老朽化により修繕が必要な部分や、更新が必要な備品などが多数あります。

各施設を安全、安心、快適に利用できるよう計画的な整備・更新が必要です。

（対策が必要な各施設の状況の一例）

- ① 総合体育館：メイン・サブアリーナ床面の凹凸修繕、武道場側ボイラー修繕
- ② 陸上競技場：写真判定塔の安全対策、競技場周辺ランニングコースの改修、
必備品の整備
- ③ 温水プール：施設雨漏り対策と、配管設備の大規模改修
- ④ 桜山パワーアップロード：専門業者による定期的なメンテナンスの継続
- ⑤ パークゴルフ場：リバーサイドパークゴルフ場の芝の病害対策

2. 社会教育施設の整備

中央公民館の代替施設となる複合施設の供用開始にあたり、生涯学習機能の充実を図りつつ、多くの市民に親しまれ、活用される施設となるよう、必要な設備・備品の整備を進める必要があります。

また、文化交流ホールみ・らいは建設後20年以上が経過しています。近隣でも舞台の吊物装置の落下事故が発生しておりますが、昨年8月には、み・らいにおいても引割幕が落下する事故が発生しておりますので、今後も施設を安心して利用できるよう、計画的な修繕による維持管理が必要です。

3. 合宿招致の推進

本市での文化・スポーツ合宿を推進するために、各種合宿サービスの維持・強化や市長自らのトップセールスなど、積極的な招致施策の継続が必要です。

4. 芸術・文化活動の推進

市民が優れた芸術・文化に触れる機会を増やすため、アウトリーチ事業と各種公演事業の拡充や、市民自らが企画・招聘する機会を後押しする施策の継続が必要です。

5. 施設の暑熱対策（新規）

近年、夏の猛暑日が続く気候となっており、全国的にもスポーツ施設・社会教育施設などの暑熱対策が進められています。

施設を利用する方々が安全・快適に様々な活動に取り組むことができるよう、本市におきましても暑熱対策として、計画的なエアコンの設置などが必要です。